

「変容する世界における黒海地域～新しい世界、変わらぬ問題～」

日時：2011年10月29日(土)・30日(日) 9:30～18:00

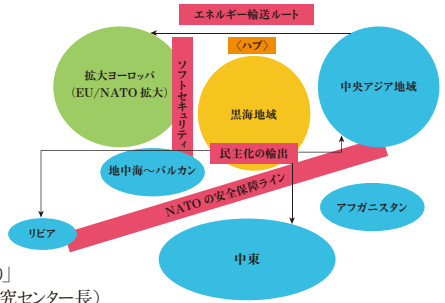
場所：静岡県立大学（看護学部棟4階 13411 教室）

言語：英語・日本語（日英同時通訳付）

※入場無料・申込不要

冷戦終焉後、ロシアと西欧の狭間に位置するバルト海から黒海へと至る「狭間の地政学」をめくって、EU/NATO とロシアが綱引きを開始した。その結果、2004 年に中・東欧とバルト諸国が EU/NATO に加盟すると、今度はその東に横たわる旧ソ連地域、すなわち黒海北岸～東岸の「力の真空」地帯をめくって権力闘争が激しさを増したため、黒海地域が国際政治における一つのフォーカル・ポイントとなった。2008 年 8 月のロシア＝グルジア戦争はまさにその証左であり、黒海地域の国際政治が、広域ヨーロッパ、ひいてはグローバルな国際政治を規定する重要な要因になりつつあることを鮮明にした。また同地域はエネルギーの輸送回廊に位置するばかりか、NATO が軍事作戦を展開するリビア～地中海～バルカン～アフガニスタンを結ぶ戦略的重要地域にある。本シンポジウムでは、黒海地域研究の第一人者が国内外から静岡に集い、重要性を増す黒海地域の国際関係について、国際政治経済情勢や日本外交をも射程に入れながら掘り下げた議論を展開する。

プログラム



10月29日(土) シンポジウム1日目

9:30～10:15

オープニングセッション

開会挨拶

木苗直秀（静岡県立大学学長）

総合司会「日本における黒海研究の歩み」

佐藤真千子（静岡県立大学講師）

基調報告「今なぜ黒海か？－日本外交の裾野の広がり」

六鹿茂夫（静岡県立大学教授・広域ヨーロッパ研究センター長）

10:15～12:15

セッション1 黒海地域における労働移動の政治経済

Political Economy of Labour Migration in the Black Sea Area

司会：上垣彰（西南学院大学教授）

報告：パナジオタ・マノーリ（エーゲ大学講師）

「黒海における現在の地域的ダイナミクス：経済交流と労働移動の事例から」

グレゴール・シラーシ、オヴィディウ・シミナ（西ティモシアアラ大学）

「ルーマニアにおける管理された移民：黒海地域とEUの架け橋」

上垣彰（西南学院大学教授）

「黒海地域における労働移動の財政的側面」

コメントーター：

堀江典生（富山大学教授）

14:15～17:30

セッション2 黒海地域協力

Regional Cooperation in the Black Sea Area

司会：ジョン・ベイヤー（オックスフォード大学、元駐モルドヴァ英国大使）

報告：レオニダス・クリサントボロス（黒海経済協力（BSEC）事務局長、元ギリシャ大使）

「増大する黒海地域の重要性とBSECの役割」

ヴァレリー・チュチュエラシュヴィリ（GUAM 事務局長、元グルジア外務次官）

「民主主義と経済発展のためのGUAM：黒海・カスピ海地域における多国間協力への貢献」

ギョーン・クット（ボアジチ大学准教授）

「トルコの多方面外交政策とBSEC」

コメントーター：

廣瀬陽子（慶應義塾大学准教授）

小窪千早（静岡県立大学講師）

プログラム

10月30日(日) シンポジウム2日目

- 9:30～12:00 **セッション3 黒海地域における企業のトランスナショナルな国際関係**
Transnational Relations of Enterprises in the Black Sea Area
司会：松里公孝（北海道大学スラブ研究センター教授）
報告：オレクサンドル・スシュコ（ウクライナ欧州大西洋協力研究所研究部長）
「ウクライナ・ロシア関係における大きなビジネスの連携と国家の役割」
服部倫卓（ロシア・NIS 経済研究所次長）
「ウクライナ鉄鋼業の国際政治経済学」
コメンテーター：
安達祐子（上智大学准教授）
- 13:00～18:00 **セッション4 黒海沿岸諸国の現状と視座**
Current Situations and Perspectives of the Black Sea States
司会：黛秋津（広島修道大学准教授）
吉村貴之（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所研究員）
報告：ドミトリー・ダニロフ（ロシア科学アカデミー欧州研究所、欧州安全保障研究部長）
「ロシアの外交安全保障政策における黒海地域」
タラス・クジオ（ジョンズ・ホプキンス大学フェロー）
「ウクライナ、大西洋両岸関係、黒海の安全保障」
ドラゴシュ・ゲルチオイウ（ルーマニア国防省防衛政策計画局長）
「黒海に関するルーマニアの視点：安全保障環境の課題と機会」
ニカ・キターゼ（グルジア国際安全保障センター所長）
「グルジア - 3つの文明の交叉路に立つ南コーカサス国家」
ヴィクトル・キラ（モルドヴァ外交政策協会会長）
「欧州近隣政策：パートナーシップから統合へモルドヴァの事例」
コメンテーター：
ジェームズ・ニクセイ（英国王立国際問題研究所上席研究員）
ジョン・ベイヤー（オックスフォード大学、元駐モルドヴァ英国大使）
末澤恵美（平成国際大学准教授）
ギョム・クット（ボアジチ大学准教授）



■日時 2011年10月29(土)・30日(日) 9:30～18:00

■場所 静岡県立大学（看護学部棟4階13411教室）

■主催 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究（A））
「黒海地域の国際関係－4次元分析における学際的総合研究」
(20252005) プロジェクト

■共催  静岡県立大学
静岡県立大学広域ヨーロッパ研究センター（WERC）
URL: <http://werc.u-shizuoka-ken.ac.jp/>
日本黒海学会

